

### ケ 関連施設の整備の考え方

新たな区民センターは、道路や目黒川、田道広場公園及びふれあい橋等の施設に隣接しています。これらの施設は、新たな区民センターの利用を促進する重要な空間となることから、事業者提案と併せ、区としても関連施設として一体的に捉え、施設の魅力が増大するよう工夫します。

○目黒川については、これまで沿川通路の整備や桜並木の保全等に取り組み、都内有数の桜の名所になっています。新たな区民センター整備に際しても、敷地に接する沿川通路を一体的に利用できるように整備し、より一層区民に親しまれるとともに、来訪者にも魅力的な場所となるように努めます。

○ふれあい橋や田道広場公園との一体的な利用を促進し、複合施設と連動した賑わいの創出に向けてふれあい橋と複合施設をシームレスにつなぎ、利便性向上に向けた方策を検討します。

○施設の管理についても、区民の利便性が向上するよう、一体的な管理体制を検討していきます。

○田道庚申通りは、新たな区民センターへの主要なアクセス経路の一つであるだけでなく、目黒駅周辺地区における主要経路に位置付けられている地区のバリアフリー化を推進する上で重要な道路であることから、以下の整備等により、安全・安心な歩行環境の整備や災害時の避難路、緊急車両通行の確保等に努めます。また、田道庚申通りのほかにも、新たな区民センターに接する道路においては、歩道状空地を整備するなど、歩行環境の向上を目指します。（P75参照）

- ・車両の相互通行が可能な道路幅員の確保
- ・バリアフリー化された歩道の整備
- ・無電柱化の実施